

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 55

政策体系	21	事業分類	ソフト事業	所管部局	企画管理部 企画推進課
会計	一般会計	科目	2.総務費 - 1.総務管 - 6.企画費 現年		
事業名	景観形成推進事業				
細事業名	景観形成推進事業				
				評価表作成者	企画政策部 企画調整課 中川 佳則

1. 事業の概要

多くの市民が誇りと感じている市域の優れた景観資産について、良好な保全と形成のための方針を具体化する市独自の景観条例や景観計画等を整備するとともに、市民とともにを行う取り組みを検討する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

良好な景観の保全と形成のための新たなルールづくりを進めるための事業。市民意見を取り入れるため「景観形成検討委員会」を開催し、景観行政のより良い方向性と、具体的な取り組み内容を探る。

②事業を実施する必要性

景観行政団体として主体的な景観保全と形成のための事業推進が求められており、市民と共に総合的に取り組むための指針として景観条例整備や、景観計画の策定を行う必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円		124	1,686	289	402	932	932
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円		0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	530	0	0	0	0
	国・府支出金	千円		0	0	0	0	0	0
	地方債	千円		0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円		124	1,156	289	402	932	932
職員等の従事人員		人/年	—	0.10	0.20	0.40			
人件費		千円	—	742	1,535	3,133			
事業費総額		千円	—	866	3,221	3,422			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

景観形成検討委員会委員報償費 289,000円

5. 事業結果の概要

景観形成検討委員会の開催 6回

6. 活動の詳細

(1) 検討組織		
本市の景観資産を見直し、良好な保全及び形成のための方策とルールづくりを検討するため、市民及び有識者で構成する「景観形成検討委員会」を開催し、今後の具体的な取り組みについて提言を行った。	12月～3月	検討委員会開催(6回) 提言書提出

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

景観形成検討委員会での検討により、提言書が提出された。今後、提言書に示された目指すべき方向や、具体的な取り組みを参考にしながら更に調査を進め、景観条例制定や景観計画策定に向けた検討が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

景観形成検討委員会により、良好な景観資産の掘り起こしを行い、景観保全、景観形成のためのルールづくりに必要な事項を検討している。今後は検討結果をまとめ（提案書）、景観条例の制定、景観計画の策定を目指す。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
景観条例整備に向けての検討体制の確立について議論をした。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
景観条例整備の後、景観計画の策定を視野に入れている。